

カジノ法案の賛否

オムラ 9月28日

目次

1. カジノ法案とは
2. カジノ法案がもたらすメリット
3. カジノ法案が抱える問題点
4. 世論調査結果
5. 参考文献
6. 進捗状況・今後の方針

1. カジノ法案とは

- ・カジノ法案(統合型リゾート(IR)整備推進法案)とは正式名称「特定複合観光施設区域の整備の推進に関する法律」というもの。[2]
- ・IR(統合型リゾート)とはカジノのほかにホテル、劇場、映画館、アミューズメントパーク、ショッピングモール、レストラン、スポーツ施設、スパなどの温泉施設、国際会議場、展示施設、といった複合観光集客施設です。[2]

カジノ法案目的

(目的)第一条 この法律は、特定複合観光施設区域の整備の推進が、観光及び地域経済の振興に寄与するとともに、財政の改善に資するものであることに鑑み、特定複合観光施設区域の整備の推進に関する基本理念及び基本方針その他の基本となる事項を定めるとともに、特定複合観光施設区域整備推進本部を設置することにより、これを総合的かつ集中的に行うことを目的とする。

(基本理念)第三条 特定複合観光施設区域の整備の推進は、地域の創意工夫及び民間の活力を生かした国際競争力の高い魅力ある滞在型観光を実現し、地域経済の振興に寄与するとともに、適切な国の監視及び管理の下で運営される健全なカジノ施設の収益が社会に還元されることを基本として行われるものとする。

※特定複合観光施設区域の整備の推進に関する法律案

2. カジノ法案がもたらすメリット[1]

- ・カジノ法案がもたらすメリットは主に3つある。

(1)観光による経済効果

(2)雇用促進

(3)インフラ整備による地域活性化

3. カジノ法案が抱える問題点〔4〕〔5〕

- ・主に問題点は3つある

- (1)ギャンブル依存症の増加

- (2)治安の悪化

- (3)マネーロンタリング（資金洗浄）の増加

4. 世論調査結果〔6〕

賛成...16%

反対...34%

どちらとも言えない...40%

※NHKの調査

Q, IR(統合型リゾート施設)という言葉を知っていましたか？

知らない...13%

知っている...33%

何となく知っている...54%

※観光経済新聞

6. 参考文献

- (1)生田大介、IR事業者とは？ 巨大施設で集客、利益はカジノから、朝日新聞、2020－1. 21
- (2)[渡辺14]渡辺雅之、ついに国会提出！カジノ法案が想定するビジネスモデルと各種規制、中央経済社、ビジネス法務、2014－03、pp.20－27
- (3)[Boss11]、全国10以上の自治が立候補 カジノ建設最有力は1のお台場、経営塾、2013－10.7
- (4)[日本カジノ研究所]、カジノ法案最新情報、2020－6.28
- (5)[安田早織]、ギャンブル大国、日本IRの光と影、NHK政治マガジン、2018－3
- (6) [政治プレミア]、「カジノ」やはり日本に必要？賛成か反対か ご意見募集、毎日新聞、2019－12.17

進捗状況・今後の方針

●進捗状況

- ・カジノ法案がどのようなものなのか調べた。
- ・カジノ法案によるメリットと問題点について調べた。
- ・世論がカジノ法案についてどのくらい認知しており、賛成と反対の割合を調べた。

●今後の方針

- ・問題点についてより詳しく調べ、どのような解決策があるのかを調べる。
- ・IRができることで起こりうる予想を海外のIRを基準にして調べる。
- ・賛成・反対の具体的意見を友人など身近な人たちに聞いてみる。